

マルチ法面工法

NETIS登録番号：KT-220066-A

ライト工業株式会社

〒102-8236 東京都千代田区九段北4-2-35

TEL 03-3265-2551 FAX 03-3265-0879

URL <https://www.raito.co.jp/> mail rd-gijutsu@raito.co.jp

[資料請求先] 開発本部R&Dセンター (TEL.029-846-6175、FAX.029-836-1681)
[拠点] 北海道統括支店 (TEL.011-631-6486)、東北統括支店 (TEL.022-295-6555)、関東防災統括支店 (TEL.042-519-3296)、関西統括支店 (TEL.025-247-8251)、中部統括支店 (TEL.052-481-6510)、西日本支社 (TEL.06-6385-3441)、中国統括支店 (TEL.082-247-9381)、九州統括支店 (TEL.092-651-4331)、R&Dセンター (TEL.029-846-6175)



パルプモールド設置工



基面部吹付工

マルチ法面工法 施工段階



完成 (全面緑化)

概要

マルチ法面工法とは、降雨等の耐浸食性を有するモルタル吹付け部（基面部）と景観性の調和に優れた植生部（表面部）の二層構造からなる法面保護工である。

本工法的主要な特長として、基面部に天然素材由来のパルプモールド（開口部）を用いることで、植物の根系を地山へ誘導することを可能としている。また、基面部内部の配筋や地山補強土工を併用・組み合わせることで、風化浸食防止、部分的な崩壊防止、表層崩壊防止など、さまざまな現場条件への適用が可能である。

特長

1. 優れた「耐浸食性」

- ・基面部は集中豪雨にも強く地山崩壊に抵抗。
- ・開口部により、適度な浸水性と排水性（降雨試験）。

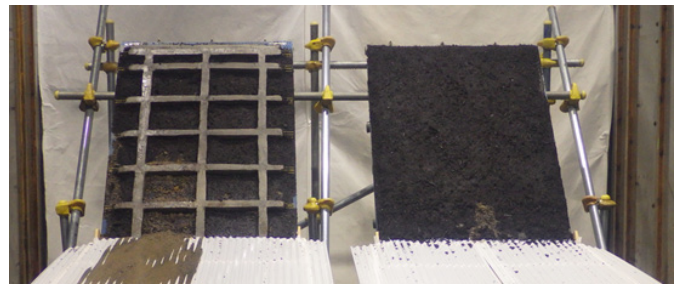
2. 優れた「景観性」

- ・表面部は全面緑化・部分緑化の選択が可能。
- ・パルプモールドタイプ（2タイプ）の組み合わせにより、周辺環境に調和した緑化。

3. 優れた「施工性」

- ・主要な工種が吹付施工となり、施工期間が短い。

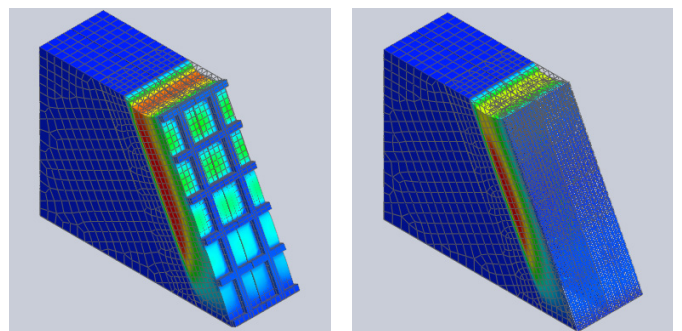
耐浸食性の検証(降雨試験)



法砕工

マルチ法面工

崩壊抑制効果の検証(3DFEM)



法砕工

マルチ法面工

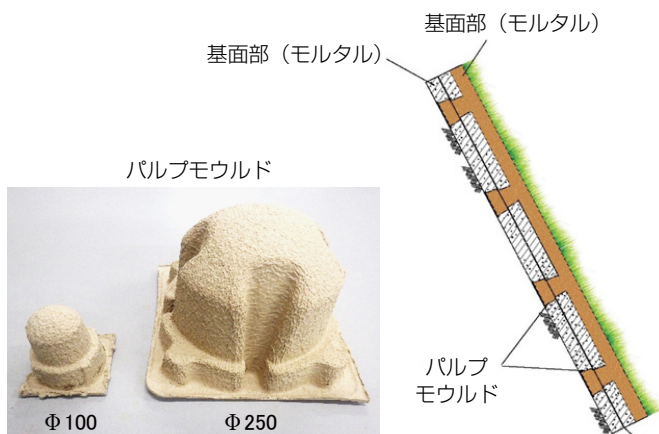
経済性・実施工程の比較

	法砕工	マルチ法面工			
		F300 2,000ピッチ	開口率10% 全面緑化	開口率10% 部分緑化	開口率20% 部分緑化
工事費	法面保護工	0.7	0.5	0.4	0.4
	地山補強土	0.3	0.3	0.3	0.3
	全計	1.0	0.8	0.7	0.7
実施工程	1.0	0.6	0.5	0.5	

※従来工法（法砕工）を基準1.0とする。

※施工面積 500m²

※地山補強土 D19 L=4m, 1本/4m²



マルチ法面工法 標準断面図